

動機づけ面接技能はキャリアカウンセラーの方も効果的に活用できます

とくに、クライアントが、キャリアの方向性が明確でない方、どうしてよいか悩んでいる方、仕事に対するやる気を失っている方に効果を発揮します。

効果測定のために、欧米では、キャリアカウンセリングに本メソッドを利用した多数論文等も発表されています。

論文例：

Integrating Motivational Interviewing in Career Counseling: A Case Study

Shékina Rochat and Jérôme Rossier Institute of Psychology, University of Lausanne, Lausanne

事例では、キャリアカウンセリングの中で、MI 的アプローチを統合し、それによって、クライアントがキャリアのジレンマを克服し、キャリアの選択肢を作り上げる準備が整いやすくすることを支援しています。

Career counseling meets motivational interviewing: A sequential analysis of dynamic counselor-client interactions

Florian E. Klonek a, *, Elisabeth Wunderlich a, Daniel Spurk b, Simone Kauffeld a

a Technische Universität Braunschweig, Institute of Psychology, Braunschweig, Lower Saxony 38106, Germany

b University of Bern, Institut für Psychologie, Abteilung Arbeits- und Organisationspsychologie, 3012, Switzerland

MI から推奨されるカウンセリング方法がキャリア介入を容易にすることを示唆している。MI におけるトレーニングがどのようにキャリアカウンセリングの介入を修正するか、また、MI をプログラムに統合することによって、どのような倫理的な意味を与えるかについても議論しています。

Applications of motivational interviewing in career counseling : facilitating career transition

Kevin B. Stoltz and Tabitha L. Young

キャリアカウンセリングに MI を使用することにより、クライアントはジレンマと自律性を育む可能性が促されます。

行動変容研究からの経験的支援に基づいて、MI はクライアントが、キャリアを開発そして、維持するという姿勢を継続していくうえで、役立ちます。

なお、本講座は、特にキャリアカウンセラーの方向けに開発されたものではありませんが、開かれた質問、是認、聞き返し、サマライズなどの技法を、相手の内発的動機づけ発言を引き出すためにどのように使うかを学ぶことによって、クライアントに何をキャリアにして、これからの人生を生きていくかを深く考えてもらい、そして、方向性など決断してもらうために有効なツールとなりえます。